

## 2期生募集！

### 患者対応スキル PSS(Patient Support Skill)インストラクター講座

#### 「関わりが難しい患者対応スキルとスタッフの指導・ケア」 —意思決定支援場面の患者、暴言・セクハラ患者、自殺念慮の患者—

##### <背景>

医療・介護現場のスタッフは、関わりが難しい患者に対して、「こわい」「関わりたくない」「どうか関わっていいかわからない」などストレスを感じています。

患者(利用者)への対応が困難なケースによって離職するスタッフもいます。

医療・介護職のリーダーは、スタッフの代わりに患者対応を迫られ、患者対応と共にスタッフの指導やケアが求められます。そこで、医療・介護職のリーダーに、関わりが難しい患者対応スキルを身につけてもらい、現場スタッフの指導・ケアをしてもらうことで、ストレスを減らし離職防止につなげてほしいと考えました。

現在すでに 15 名がPSSインストラクター講座を修了して現場で活動しています。医療・介護現場で奮闘するリーダーの皆さんにPSSインストラクター講座を受けていただき、皆さんの現場が変化することを期待しています。

##### <ゴール>

- 関わりが難しい患者(利用者)の事例や場面を取り上げ、ロールプレイや対話を通して自分の関わりを振り返り、対応スキルを身につける。
- 関わりが難しい患者の対応について、現場スタッフの指導・ケア、チームでの取り組み、研修の開催などができるようになる。

##### ◆火曜日コース

1回目:2025年1月14日(火)19:30~21:30

意思決定支援場面の患者対応

～現在・過去・未来の間を作り、患者の真意・背景を引き出すスキル～

2回目:2025年1月21日(火)19:30~21:30

暴言・セクハラの患者対応

～自分の権利を守り、Iメッセージで思いや気持ちを伝えるスキル～

3回目:2025年1月28日(火)19:30~21:30

“死にたい” 自殺念慮の患者対応

～自殺の問いをして、感情に寄り添うスキル～

◆土曜日1日集中コース

2025年1月25日(土)10:00～17:00

1回目:10:00～12:00

意思決定支援場面の患者対応

～現在・過去・未来の間を作り、患者の真意・背景を引き出すスキル～

2回目:12:45～14:45

暴言・セクハラ患者対応

～自分の権利を守り、Iメッセージで思いや気持ちを伝えるスキル～

3回目:15:00～17:00

“死にたい” 自殺念慮の患者対応

～自殺の問いをして、感情に寄り添うスキル～

※火曜・土曜コース同一内容です

★特典★

①フォローアップ研修 ※オプション

2025年4月20日(日)10:00～12:00 石垣靖子先生「患者の意思決定支援と倫理」

実践報告会&グループコンサル(各コース合同)無料のオプションで、参加は自由です。

②スタッフ指導用のオリジナルプログラム付き

③外部の医療・介護スタッフ向けに有料で「関わりの難しい患者の対応スキルの研修」を実施できます。(JOCの許可を得て実施)

<対象>

医療・介護現場のリーダー(定員:火曜日コース6名・土曜日コース6名 ※先着順)

<場所> オンライン Zoom

<受講料> ※特典つき

・Team オカプロ研究会会員:1 講座(3回セット)66,000 円(税込) 単発受講 1 回 22,000 円(税込)

・非会員:1 講座(3回セット)75,000 円(税込)単発受講 1 回 25,000 円(税込)

・再受講の方:1 回 11,000 円(税込)です。申込時に備考欄に再受講とご記入ください。

<お支払い方法>

事前銀行振込。お申込み完了後、お振込先ご案内メールをいたします。

3 回 or 5 回の分割お支払いも可能です。ご相談ください。

※開講日から 7 日前までにキャンセルのお申し出があった場合、ご返金手続きを承ります。それ以降のキャンセルにつきましてはご返金できかねますので、ご了承ください。

<お申込み方法> 以下 URL か、QR コード→から申し込みください

<https://e-ve.event-form.jp/event/80280/pss2>

【主催者 連絡先】

オフィス JOC – Japan Okan Consultant –

メール: officejoc0401@gmail.com

(事務局 岡山今日香)090-1742-0106

